

臨床研究「認知症による健康起因交通事故撲滅のための医工連携研究」について

筑波大学附属病院精神科では、標題の臨床研究を実施しております。

① 研究の目的

警視庁交通局の資料によると、最近の交通事故の年齢別件数の特徴として高齢者の割合が急速に増加しています。今後も高齢社会の進行に伴い、高齢者の交通事故のさらなる増加が予想されています。国土交通省が進める先進安全自動車推進計画（ASV）においても、ドライバー異常時対応システムの必要性が盛り込まれました。しかし、ドライバー異常運転検知技術を開発するために必要な、認知症に関連した異常運転に関わるデータがなく、このデータを取得することが急務となっています。当研究では健康起因事故の主な対象疾患である認知機能障害患者がドライビングシミュレーター（DS）を運転した時の生体・生理データ、運転操作データ、顔画像データ等を収集し、データベースを構築することを目的としています。

② 研究対象者

20-85歳でこれまでに認知機能障害の診断を受けたことがない方。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～令和6年3月31日まで

④ 研究の方法

検査を希望された被験者様にDSを運転してもらい、また簡単な認知機能検査、心理検査、身体機能質問紙、歩行計測、音声計測なども受けていただきます。同意が得られた方には自宅内での歩行、睡眠状況等活動データについても記録させていただきます。

御関心のある方には詳しい説明をいたしますので下記にご連絡ください

●申込方法

電話かE-mailにて受付

E-mailの場合：①名前 ②性別 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号（携帯可）を明記のうえお申込みください

●申込・お問合せ

筑波大学医学医療系精神医学（茨城県つくば市天王台1-1-1）

担当者：渋澤・宮本

電話番号：029-853-3182（平日午前9時～午後5時）

E-mail: brain@tsukuba-psychiatry.com